



Voyager™ 1202g

無線シングルラインレーザーバーコードスキャナ

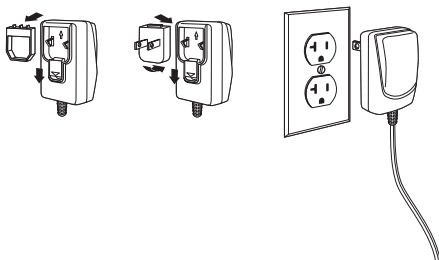
クイックスタートガイド

注記： 装置のクリーニングについては、ユーザーズガイドを参照してください。

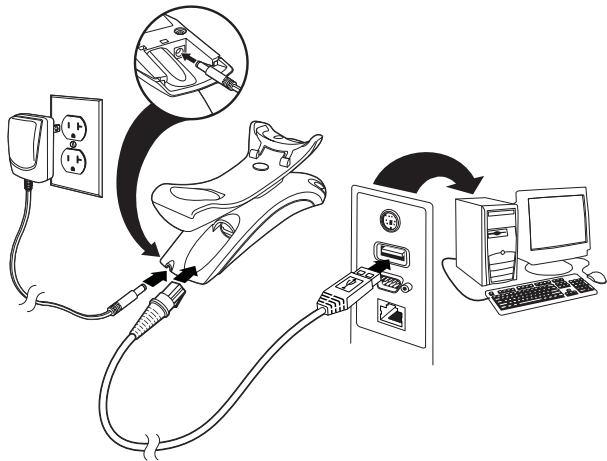
はじめに

ベースを接続する前にコンピュータの電源をいったんオフにし、ベースの接続を完全に行った後、コンピュータの電源を再度オンにします。ベースが接続され電源がオンになっているときは、ベースにスキャナを置いてリンクを確立します。ベースの緑色の LED が点滅して、スキャナのバッテリーが充電中であることを示します。

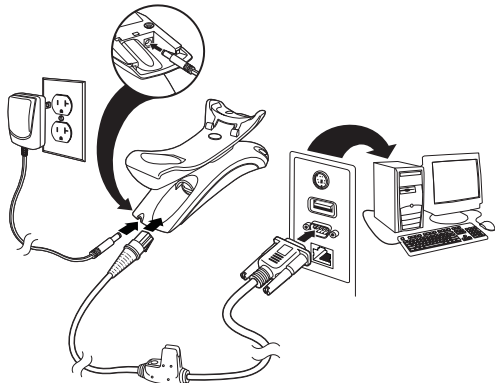
電源の組み立て（付属している場合）



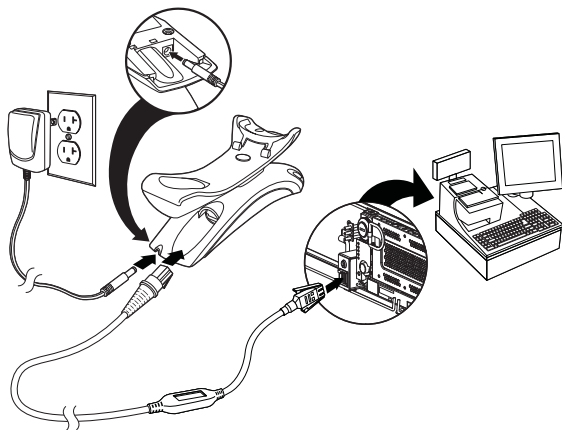
USB 接続



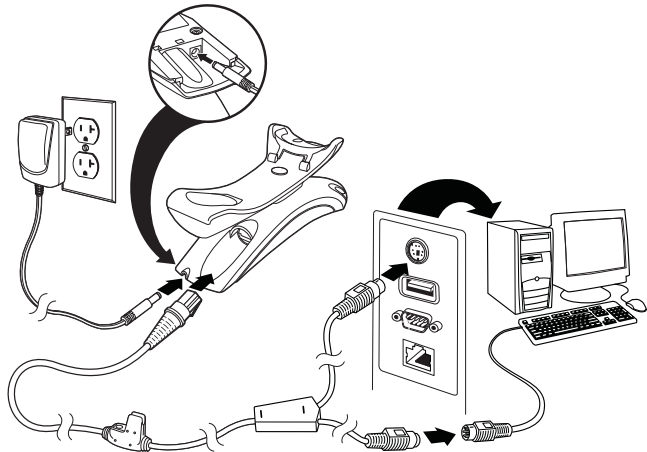
RS232 シリアルポート接続



RS485 接続



キーボードウェッジ接続



読み取り方法



標準の製品デフォルト設定

次のバーコードをスキャンすると、標準の製品デフォルト設定がすべてリセットされます。



標準の製品デフォルト設定

RS485 インターフェイス

RS485 インターフェイスはポート 5B にデフォルト設定されています。ポート 9B を使用する IBM POS 端末をご使用の場合、以下の適切なコードをスキャンして、端末をプログラム設定し、レジの電源を一度オフにしてから再度オンにしてください。



IBM Port 9B HHBCR-1
インターフェイス



IBM Port 9B HHBCR-2
インターフェイス

注記：追加の RS485 インターフェイスの選択については、当社の Web サイト www.honeywellaidc.com で該当する製品のユーザーズガイドを参照してください。

国別キーボード

キーボードをお使いの国に合わせてプログラムするには、次の「**国別キーボードのプログラム**」のバーコードをスキャンし、本書の最後に記載されている数字のバーコードをスキャンします。そして最後に、「**保存**」のバーコードをスキャンします。原則として、米国以外の国ではスキャナで次の文字はサポートされていません。

@ | \$ # { } [] = / ' \ < > ~.



国別キーボードのプログラム

国コード	スキャン	国コード	スキャン	国コード	スキャン
アラブ	91	ハンガリー	19	スペイン	10
ベルギー	1	IBM 金融	90	スイス	6
中国	92	イタリア	5	タイ	94
フィンランド	2	日本	28	トルコ	24
フランス	3	韓国	93	米国 (デフォルト)	0
ドイツ/ オーストリア	4	ロシア	26	ベトナム	95
英国	7	スロベニア	31		



保存

ロックリンク

ロックリンク モードを使ってスキャナをベースにリンクすると、他のスキャナを誤ってベースに入れてもリンクされません。ベースに別のスキャナを入れると、スキャナは充電されますが、リンクはされません。



ロックリンク モード
(1台のスキャナ)

別のスキャナを使用するには、「**スキャナのリンク解除**」バーコード (page 8) をスキャンして、元のスキャナのリンクを解除する必要があります。

ロックしたスキャナの無効化

ベースにリンクされている、破損または紛失したスキャナを無効にする必要がある場合は、「**ロックしたスキャナの無効化**」バーコードを新しいスキャナでスキャンし、そのスキャナをベースに入れます。ロックしたリンクは無効になり、破損または紛失したスキャナとベースのリンクは解除され、新しいスキャナがリンクされます。



ロックしたスキャナの無効化

スキャナのリンク解除

ベースにリンクしているスキャナがある場合は、新しいスキャナをリンクする前に、これまでのスキャナのリンクを解除する必要があります。これまでのスキャナのリンクを解除すると、それ以降ベースと通信することはありません。「**スキャナのリンク解除**」バーコードをスキャンして、スキャナのリンクを解除します。



スキャナのリンク解除

スタンド外のモード/CodeGate® アクティベーション

スキャナがスタンドに置かれてある場合でも、バーコードがスキャナの読み取り範囲にあると自動的に読み取ることができます。スキャナがスタンドに置かれていない場合にバーコードを読み取るには、デフォルトではスキャナの上にあるボタンを押す必要があります。次のコマンドを使って、スキャナがスタンドに置かれていないときのスキャナの動作を調節できます。

スタンド外のプレゼンテーションモード: スキャナがスタンドに置かれていない場合に、バーコードを自動的に検出して、スキャンし、データを送信します。その後レーザーはオフになります。

スタンド外の CodeGate 付きプレゼンテーションモード: スキャナがスタンドに置いてない場合に、バーコードを自動的に検出して、スキャンします。ただし、データはボタンを押すまで送信されません。送信後、レーザーは一時的にオンの状態が続きます。



プレゼンテーションモード
スタンド外



プレゼンテーションモード
CodeGate 付き
スタンド外

リリードディレイ

このバーコードでは、スキャナが同じバーコードを2回目に読み取るまでの間隔を設定します。リリードディレイを設定することで、同じバーコードを誤って再読み取りすることを防ぎます。



リリードディレイ間隔

サフィックス

バーコードの後にキャリッジリターンを追加する場合は、「**CR サフィックスの追加**」バーコードをスキャンします。バーコードの後にタブを追加するには、「**タブサフィックスの追加**」バーコードをスキャンします。サフィックスを削除するには、「**サフィックスの削除**」バーコードをスキャンします。



CR サフィックスの追加



タブサフィックスの追加



サフィックスの削除

すべてのシンボル体系へのコードID プレフィックスの追加

コードID プレフィックスをすべてのシンボル体系に一度に追加するには、次のバーコードをスキャンします。



すべてのシンボル体系へのコードID プレフィックスの追加
(一時設定)

注記: コードIDの全リストについては、当社のWebサイト www.honeywellaidc.com で該当する製品のユーザーズガイドを参照してください。

データフォーマットエディタの手順

データフォーマットを入力するための簡単な手順は次のとおりです。詳細な手順については、当社の Web サイト www.honeywellaidc.com でユーザーガイドを参照してください。

1. 「**データフォーマットの入力**」のシンボルをスキャンします。
2. 基準/代用フォーマット: 基準フォーマットの場合は**0**をスキャンします。
3. 端末タイプ: すべての端末に適用する場合は **099** をスキャンします。
4. コード ID: すべてのバーコードタイプに適用する場合は **99** をスキャンします。
5. 長さ: すべての長さのバーコードに適用する場合は **9999** をスキャンします。
6. エディタコマンド: 次の「プログラミングチャート」を使用します。
7. 「**保存**」をスキャンして入力内容を保存します。



データフォーマットの入力



すべてのデータフォーマットの消去



保存

プログラミングチャート



0



1



2



3



4



5



6



7



8



A



C



E



保存



9



B

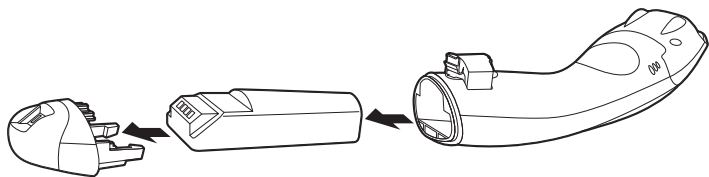
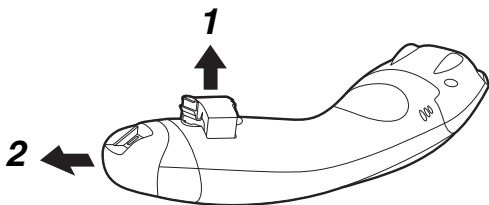
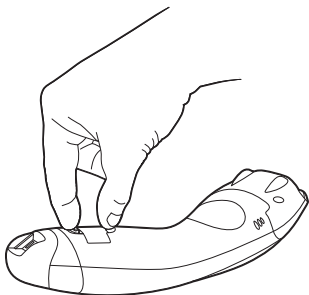


D



F

スキャナバッテリーの交換



EZConfig-Scanning

当社の Web サイト www.honeywellaidc.com から利用可能な設定ソフトウェアの EZConfig-Scanning を使うと、スキャナのその他の機能を設定できます。

テクニカルサポート

テクニカルサポート、製品サービス、修理に関するお問い合わせ情報は、www.honeywellaidc.com をご覧ください。

限定保証

製品の保証については、www.honeywellaidc.com/warranty_information を参照してください。

ユーザーズガイド

多言語マニュアルおよびユーザーズガイドのダウンロードについては、www.honeywellaidc.com を参照してください。

Disclaimer

Honeywell International Inc. (“HII”) reserves the right to make changes in specifications and other information contained in this document without prior notice, and the reader should in all cases consult HII to determine whether any such changes have been made. The information in this publication does not represent a commitment on the part of HII.

HII shall not be liable for technical or editorial errors or omissions contained herein; nor for incidental or consequential damages resulting from the furnishing, performance, or use of this material.

This document contains proprietary information that is protected by copyright. All rights are reserved. No part of this document may be photocopied, reproduced, or translated into another language without the prior written consent of HII.

© 2011 Honeywell International Inc. All rights reserved.

Web アドレス : www.honeywellaidc.com

